



2014～2015 年度

第 2 回キャビネット会議議事録

議 長：地区ガバナー L. 有村 純徳
司会進行：キャビネット幹事 L. 渡邊 稔

【 日 時 】 2014 年 11 月 28 日 (金) 16 : 30 ~ 18 : 00

【 場 所 】 鹿児島市 / 鹿児島サンロイヤルホテル 3F「杉の間」
那 覇 市 / ホテルロイヤルオリオン B1F「旺の間」

次 第

1. 開会宣言並びにゴング

(地区ガバナー L. 有村純徳の開会宣言並びにゴングにより、TV 会議による第 2 回キャビネット会議を開会した。)

2. 国旗に敬礼・国歌並びにライオンズクラブの歌斉唱

3. 物故ライオンに黙祷

4. 出席調査報告

総数 49 名中(欠席者なし)

5. 出席者紹介

(キャビネット幹事より、会議要綱 P.1 出席者名簿に基づき出席者の紹介がなされた。)

6. 地区ガバナー挨拶

(有村ガバナーより本日の TV 会議へのご協力とご理解に感謝が述べられ、地区運営に関しても第 1 四半期が順調に推移していることのお礼が述べられた。

また、ザ・ラタ 9 月号 (Vol. 3) でも掲載された通り、沖縄でのガバナー公式訪問終了後急逝した前キャビネット幹事、故 L. 島津拓夫の沖縄の皆さまの心温まる送りに対し心からの感謝が改めて述べられ、引き続き後任のキャビネット幹事 L. 渡邊稔が紹介された。)

7. 前国際会長よりの感謝状伝達

(前地区ガバナー L. 肥後光春に対し、前年度ガバナーとしての功労への感謝状が有村ガバナーより伝達された。)

8. 第 1 回キャビネット会議議事録の承認について

(HP 掲載並びに送信済みの議事録について地区ガバナー L. 有村純徳がこれを諮り拍手を以て承認された。)

9. 第3回キャビネット会議開催について 2015年2月21日(土) 於：那覇市
 第4回キャビネット会議開催について 2015年4月26日(日) 於：鹿児島市

(渡邊幹事より第4回においては、年次大会翌日開催の説明を以て、予定の報告がなされた。)

10. 前年度一般会計、特別会計決算報告並びに会計監査報告と承認(会議要綱P.4~P.16/参照)
 (前キャビネット会計L. 小山久仁より決算報告がなされ、引き続き前地区会計監査委員L. 上原右名位の監査報告の後、拍手を以て承認された。)

11. 第2回長期計画(会則・指導力)委員会報告

委員長(地区名誉顧問会議長)L. 肥後 光春

- (1) 第61回地区年次大会関係について

- ① 議事規則(案) ② スケジュール(案) ③ 組織表(案)について

- (2) 2015~2016年度地区ガバナー並びに第一・第二副地区ガバナー立候補関係について

- ① 立候補届出要領 ② 地区ガバナー, 第一・第二副地区ガバナー立候補資格
 ③ 各候補者推薦状(所属クラブ)並びに届出書(本人)用紙

- (3) 長期計画委員会への提案事項

- ① 2015~2017年国際理事候補者L. 佐藤宜之に対する支援金のお願について

(提案者/地区ガバナー L. 有村 純徳)

337 複合地区第2回臨時ガバナー協議会において、会員1人当たり(新家族会員除く)500円の支援金の拠出が決定されたが、当地区においては緊急措置以外の金銭に関する問題は慣例に従い、地区年次大会の議案として承認を得るものとする。

=上記、ガバナー提案が了承された。=

- ② 家族会員の会費以外の負担金(義捐金含む)徴収の件について

(提案者/第一副地区ガバナー L. 海老原万道)

地区として方途を明確に示してほしいとの提案であったが、既に第1回キャビネット会議においてその方途は示されており承認済みであることが報告された。また、義捐金やLCIF献金のような強制でない寄付行為によるものについては、適宜な対応をもって行っていることも報告され、了承された。

③ 家族会員の代議員としての取り扱いについて

(提案者/地区 GMT 委員長 L. 松川富三男)

正会員としての権利を有することから代議員数にカウントされることが確認され、地区においても代議員数に含まれることが了承された。
(リジョンによっては、地区大会に派遣する代議員を含む登録者の積立てを実施しているが、これはそのリジョン内で検討する。)

④ ライオンズクエストの件について

(提案者/地区クエスト・レオ・ライオネス委員会)

(添付 No. 5 の通り、委員会による要約の説明がなされ、検討課題も念頭に置くことで了承された。)

(上記(1)(2)(3)の全項目について肥後委員長より、長期計画委員会にて了承されたことの報告がなされた。)

12. 審議事項

(1) 第 61 回地区年次大会について

- イ. 議事規則(案)について (会議要綱 P. 39~P. 40/参照)
- ロ. 日程及び大綱について (会議要綱 P. 41~P. 42/参照)
- ハ. 代議員会議案提出等の締切日について (会議要綱 P. 42/参照)

(2) 2015~2016 年度地区ガバナー並びに第一・第二副地区ガバナー立候補(資格と手続き)について (会議要綱 P. 43/参照)

キャビネットよりの届出書 =送付先= (処理手続)	地区ガバナー並びに第一副地区ガバナー立候補届出書については、該当するクラブへ
	第二副地区ガバナー立候補届出書については、該当するリジョンへ

(3) 2015~2017 年国際理事候補者 L. 佐藤宜之に対する支援金のお願について

(地区ガバナー L. 有村純徳より長期計画委員会に提案され了承された案件。)

337 複合地区第 2 回臨時ガバナー協議会において、会員 1 人当たり(新家族会員除く)500 円の支援金の拠出が決定されたが、当地区においては緊急措置以外の金銭に関する問題は慣例に従い、地区年次大会の議案として承認を得るものとする。

(上記(1)(2)(3)全項目について、キャビネット幹事 L. 渡邊稔より詳細な説明がなされ、これを地区ガバナー L. 有村純徳が諮り、承認された。)

13. 諸報告

(1) 財務関係(第 1 四半期 7 月~9 月)

- イ. 一般会計並びに特別会計他について (会議要綱 P. 18~P. 26/参照)
(キャビネット会計 L. 新留広志より上記イ. について報告がなされ今後において科目間に支障を来す場合の調整についても提案し、了承された。)
- ロ. 諸会費納入状況について(納入一覧表) (会議要綱 P. 27~P. 28/参照)
(全クラブが期日内に納入済みであることの報告が、新留会計よりなされた。)

(2) 運営関係(第1四半期7月～9月)

- イ. 会員増減状況について (会議要綱 P. 29～P. 32／参照)
- ロ. 例会出席率状況について (会議要綱 P. 29～P. 32／参照)
- ハ. アクティビティ状況について (会議要綱 P. 29～P. 32／参照)
- ニ. 三献他登録(提供含む)状況について (会議要綱 P. 29～P. 32／参照)
- ホ. LCIF 拠出金について (会議要綱 P. 33～P. 34／参照)
- ヘ. ガバナー公式訪問実施状況 (会議要綱 P. 35／参照)
- ト. 第1回ガバナー諮問委員会実施状況 (会議要綱 P. 36／参照)
- チ. 第1回ガバナー諮問委員会報告 (会議要綱 P. 37～P. 38／参照)
- リ. 第98回国際大会日程 (会議要綱 P. 44／参照)

(上記(2)全項目について、キャビネット幹事L. 渡邊稔より要綱掲載に基づき説明と報告がなされた。)

(3) 経過及び現況報告

- イ. 各リジョンの経過及び現況報告(各RC・・・1～2分程度)
- ロ. 各ゾーンの経過及び現況報告 (各ZC・・・1～2分程度)
- ハ. 各委員会の経過及び現況報告 (各委員長・・・1～2分程度)

(各位より現在までの経過・進捗状況など、特に家族会員含む会員増強について努力されている内容が、熱心に報告された。)

14. その他

- ◎ 337 複合地区(2013～2014年度)会計報告書 (会議要綱 P. 45～P. 51／参照)

(上記について、キャビネット幹事L. 渡邊稔より要綱掲載の通り説明と報告がなされた。)

15. ライオンズ・ローア

16. 閉会宣言並びにゴング

(地区ガバナーL. 有村純徳の閉会宣言並びにゴングで、TV会議による第2回キャビネット会議を終了した。)



ライオンズクエストワークショップ開催にあたって(参考)

- ワークショップ(校内・公募型)は、**年度内 6 回の開催**とする。
 公募型 WS は、各リジョン 1 回とする。(校内型 WS 拡充の為)
 原則 WS 開催の 3 ヶ月前迄に JIYD へ依頼する。
 繁忙期(7・8・12・1月)開催の際は、JIYD への依頼期間が早まるので、CAB 事務局
 又は JIYD へ確認する。

- ワークショップ(校内・公募型)**参加者の上限を 20 名**とする。
 参加者が 20 名を超える場合、超過 1 名につき参加費 10,000 円を個人(又は、クラブ)
 負担とする。

- ワークショップ(校内・公募型)参加費内訳

内 訳	校内型 WS	校内型フォローアップ	公募型 WS	公募型フォローアップ
LCIF 交付金	7,000 円	—	4,000 円	—
地区特別会計	3,000 円	—	6,000 円	—
個人(又は、クラブ)	—	—	—	3,000 円
【 計 】	10,000 円	—	10,000 円	3,000 円

※ ライオンズ会員参加の場合、参加費 10,000 円は個人(又は、クラブ)負担とする。

※ 昼食・飲み物・お菓子代・文具・コピー代については、個人(又は、クラブ)負担とする。
 クラブ負担の場合、金銭アクティビティとして毎月の eMMR Servanna クラブ活
 動報告書へ計上下さい。

※ 公募型 WS 開催の際に発生した会場代は、領収書原本を CAB 事務局へ送付後、ク
 ラブへ支払われる。

※ WS 開催の際に発生した講師使用の郵送代は、領収書原本を CAB 事務局へ送付後、
 クラブへ支払われる。

- クエスト実践校の特化にて、フォローアップ(WS 修了者事後研修)開催を拡充実施する。
- 今後の展開として、ワークショップ参加費用を段階的に引き上げ、参加費 10,000 円を
 参加者負担とすることを旨とする。

- 第 61 回地区年次大会議案として(提出予定)

LCIF 交付金事業 ライオンズクエスト推進のため

◎ 会員 1 人当たり 500 円拠出をお願いする...件

【参考までに】2007～2015 年度 ライオンズクエスト開催回数

年 度	公募型 WS	校内型 WS	フォローアップ	セミナー
2007～2008 年度	1	1	—	3
2008～2009 年度	2	—	—	—
2009～2010 年度	4	4	1	1
2010～2011 年度	2	3	—	1
2011～2012 年度	2	2	1	—
2012～2013 年度	2	2	2	—
2013～2014 年度	2	2	2	1
2014～2015 年度	1	4	1	—

(2014～2015 年度 地区クエスト・レオ・ライオネス委員会)